◎創世記２６：１―３５を振り返りましょう。

◎創世記２７：１―１７を読みましょう

１．イサクは自分の死期が近いことを感じて、だれを祝福しようとしましたか（１～４）

２．リベカはイサクがエサウに話しているのを聞いて、どんなことを考えましたか（５～１０）

３．ヤコブはどんな心配をしましたか。リベカはどんな決心をしましたか（１１～１３）

４．リベカはどんな方法でイサクを欺こうとしましたか（１４～１７）

◎創世記２７：１８―２９を読みましょう。

１．父イサクのところに行って、ヤコブはどんな行動をとりましたか（１８～２１）

２．父イサクは疑問を抱きつつ、どのように確認しましたか（２２～２５）

３．イサクはヤコブに口づけして、どのような祝福をしましたか（２６～２９）

４．「イサクの誤解」「リベカの策略」「ヤコブの偽り」から、神はどのような方ですか。

◎創世記２７：３０―４６を読みましょう。

１．父イサクは後から来たのが長男のエサウだとわかるとどうしましたか（３０～３３）

２．エサウは父イサクのことばを聞くと、どうしましたか（３４～３６）

３．イサクはエサウにどんな預言をしましたか（３９～４０）

４．エサウはイサクのことばを聞いてどうしましたか（４１）

５．リベカはエサウの考えを知ってどうしましたか（４２～４６）

６．「祝福を受けたヤコブ」「受けられなかったエサウ」から祝福とはどのようなものですか。

＊ 終わりに、今朝の学びのタイトル（主題）を考えてみましょう。

「　　」